

「わかりやすい行革専門部会評価シート」

(表題) 効率的な執行体制について

関連項目 No. 7 3 , 7 4 適正な定員管理

No. 8 3 職員の給与の状況のわかりやすい公表

【取組の概要】

事務事業の徹底した見直しや効率的な組織体制の構築を推進するとともに、行政分野ごとの事務量に見合った適正でメリハリある職員配置を行うことなどにより、「とちぎ未来開拓プログラム」に基づく平成25年4月を目標とする職員数の削減を行っている。

また、プログラム期間終了後における組織体制、職員の定年延長、国の出先機関の地方移管の状況等を踏まえ、改めて適正な定員規模について検討し、新たな目標を設定する。職員給与についても更なる適正化を図っており、「スリムで活力ある執行体制の確立」のための取組を知っていただくため、適正な定員管理と合わせ、給与の状況を公表している。

【公表資料】

・H23 給与・定員管理等について

・栃木県職員の給与

《参考》とちぎ未来開拓プログラム 2(2)職員数の削減

【公表方法及び公表の際のポイント】(下記の視点ごとに所管課が記入)

(公表方法)

H23 給与・定員管理等について: 9月頃に県公報に登載するとともに人事課HPに掲載。

栃木県職員の給与: 3月頃に人事課のHPに掲載。

《参考》とちぎ未来開拓プログラム: 平成21年(策定年)から財政課HPに掲載

(ポイント)

行革のテーマ・目標に沿った体系的な公表資料となっているか。

「とちぎ行革プラン」では、分権時代にふさわしい執行体制を目指して、「スリムで活力ある執行体制の確立」を目標の一つに掲げ、多様な行政ニーズへの迅速かつ的確な対応を可能とする効果的で効率的な組織体制の整備や適正な定員管理、給与制度の見直し等を実施することとしており、「給与・定員管理等について」において、毎年度の給与制度の実態や職員数の推移等を記載、公表している。

県として行革に関して県民に伝えたい内容が明確となっているか。

スリムな執行体制を確立するためには、計画的な定員管理、給与制度の見直し等が重

要であるが、県民の理解を得ながら取組を進めるためには、現状を正確に知っていただくことが必要と考え、過去5年間の職員数の推移や、人件費の状況、諸手当の内容などを具体的かつ詳細に記載している。

県民が知りたい情報の提供に努めているか。

県職員の定員・給与等が他の自治体と比較してどのような状況にあるのか、前年度と比較してどのような状況にあるのかが県民の知りたい情報と想定し、総務省の地方公共団体給与情報等公表システムによる全国共通の様式を用いて公表している。

また、年度末には、国や都道府県平均値などのデータを最新のものに更新している。

伝える相手を想定し、ふさわしい内容、表現になっているか。

年齢、性別、県行政との関わりの多少に関わらず、広く一般県民を伝える相手として想定している。「給与・定員管理等について」は全国共通様式のため、内容・表現等に県独自の工夫等を加えることなくそのまま用いているが、別途作成・公表している概要版「栃木県職員の給与」においては、グラフや表を用い、また平易な表現を使用する等、わかりやすいものとなるよう心がけている。

図表等により視覚的にわかりやすくなっているか。

より多くの県民に理解いただけるよう、全国共通様式のほかに、グラフや表を用いた概要版「栃木県職員の給与」を平成22年度からホームページに掲載している。

その他

【公表に対する評価・意見】

行革のテーマ・目標に沿った体系的な公表資料となっているか。

【評価すべき点】

【改善点、今後の課題等】

県として行革に関して県民に伝えたい内容が明確となっているか。

【評価すべき点】

【改善点、今後の課題等】

県民が知りたい情報の提供に努めているか。

【評価すべき点】

【改善点、今後の課題等】

伝える相手を想定し、ふさわしい内容、表現になっているか。

【評価すべき点】

【改善点、今後の課題等】

図表等により視覚的にわかりやすくなっているか。

【評価すべき点】

【改善点、今後の課題等】

その他

【評価すべき点】

【改善点、今後の課題等】